

## 弁理士に関する中小企業者の声

### [ 弁理士へのアクセスについて ]

- 自社のニーズに合う弁理士を探すのが難しい。
- 弁理士には、自社の技術や現場の知識を理解していただきたい。
- 弁理士情報検索システムについては、専門分野の区分けが広すぎることから、もう少し詳細な分野が分かるとよい。
- 弁理士を選択するに当たって、事前に専門分野が分かりやすいことが大切である。

### [ 弁理士のスキルについて ]

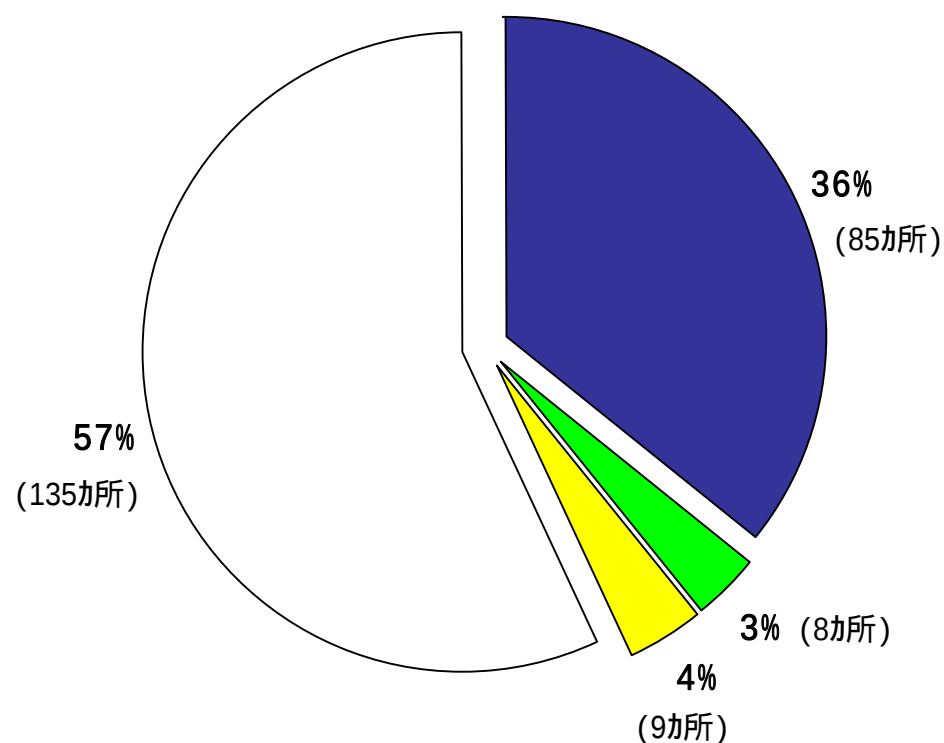
- 経験を積みながら、実務能力を高めていただきたい。
- 先行技術調査が十分に行われなかったため、登録査定にならないことがあった。
- 申告書類（明細書等）の書き方によって取得できる権利に差があるので、実務能力を高めて欲しい。
- 知財戦略について、アドバイスをいただきたい。（保有特許に対する評価、海外で保有する価値があるか否か、等）
- 試験だけ得意な人が弁理士に合格しているのではないか。技術に興味を持っている人に弁理士になっていただきたい。
- 試験においても、実務経験・能力を測定できるものにしていただきたい。

### [ その他 ]

- 同業他社の受任等により、情報漏れがないようにしていただきたい。
- 弁理士手数料は高いと感じている。
- 1人事務所の場合、その弁理士に何かあったときに不安がある。
- 特定の弁理士に長年、業務を依頼するケースが多いが、弁理士事務所内の知識、ノウハウ、情報等の承継が必ずしも円滑になされていないケースもあるのではないかな。

# 商工会議所における知財専門相談の状況

## 知財専門相談の相談員



回答数：237カ所

回答率：45.2%

- 知財専門相談は全て弁理士
- 知財専門相談は一部弁理士
- 知財専門相談に弁理士を置いていない
- 知財専門相談は行っていない

## 知財専門相談の開催頻度

